

ねこねこ  
vol.17 新聞

梅雨空が続いてて、

(にゃー子は心身共に

ぐにゃ〜とタレた日々

そんな中、先日、

インスタライブで

ねこねこ翻訳双六を

中継配信しました!

個人的に楽しかったです、

あと、まだまだ改良が必要

なこともわかりました。

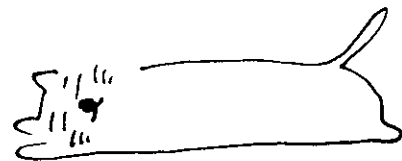
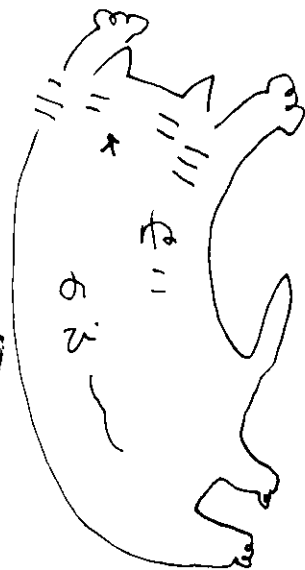
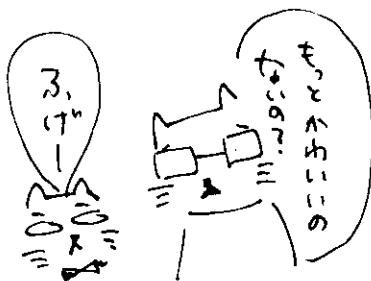
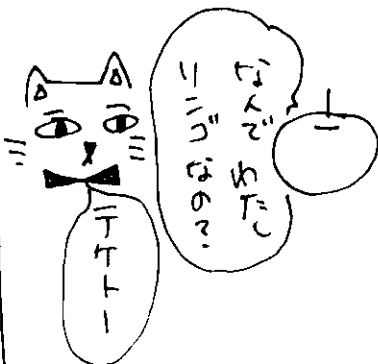
ご視聴ありがとうございました。

ありがとうございます ☆

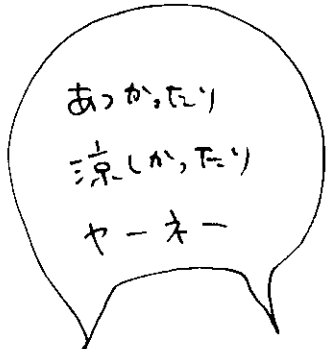
ねこねこ翻訳双六

バーションアップします!

参加者集まれ〜



にゃー子にとって生きるとは、  
解る、解らないうを振り分けて  
いく作業なのかもしれません。  
『あの子の気持ちが解りたい』という  
好奇心と谷欠を あいまいにした  
まま、わたしにゃー子は、  
あの子の良き理解者でありたいと  
思っていたから、  
セトの心なんて解り、こたない。  
だからにゃー子の心も誰も  
解り、こたない。なんて時々  
心がめげそうになります。  
生きてる時、さびしさを感ずる  
時、だいたいこの壁を、たたき  
見上げてみるとにゃー子は  
思、たりします。



作成者  
にゃー子